



～ 都立高校での選挙啓発の取り組み ～ 区選管とNPO法人 Youth Create が協力し、模擬投票を実施

と き 12月21日(月) 午前8時45分～午前10時35分

と ころ 都立第四商業高校 (貫井3-45-19)

練馬区選挙管理委員会は、来年、選挙権年齢が18歳に引き下げられるのを前に、NPO法人 Youth Create と協力し、都立第四商業高校で出前講座と模擬投票を実施した。若者の選挙離れが進む中、模擬投票を体験することで主権者意識を高めてもらうのが狙い。

模擬投票に参加した女子生徒は、「投票する人を選ぶのは大変で重大なことなので、いざ投票するとなると迷ってしまうと思う。選挙権の年齢が下がったからといって、投票に行こうと言われても、興味を持つようなことをしていかなければ難しい。今回の模擬投票は、選挙に興味を持つきっかけとなったのでよかった」と話していた。

今回、模擬投票に参加したのは、来年の参議院議員選挙から選挙権を得る同校の3年生200人で、約6割の生徒は、来年社会人となる。



模擬投票の様子

【当日の様子】

生徒はまずNPO法人 Youth Create 代表の原田謙介氏の講演「政治に触れる」を聞き、投票の心構えや政治とは何か？などについて学んだ。続いて、メンバーの大学生が、政治啓発をしている若者として、高校生に選挙に参加する大切さを伝えていた。

模擬投票では、実際の投票所と同じつくりで再現された投票所で実施され、緊張感の漂う中、真剣な面持ちで一票を投じていた。



模擬投票の様子(2枚目)

【NPO法人 Youth Create について】

代表理事：原田謙介

名称：特定非営利活動法人 Youth Create (ユースクリエイト)

設立：2012年11月(2013年1月法人化)

主な活動：若者と政治をつなぐための、発信・啓発活動など

事務所所在地：東京都中野区新井1-34-1

新井パークハウス 101号



候補者演説を真剣に聞く学生

【講義のポイント】

NPO法人 Youth Create の代表の原田氏の講演に加え、政治や社会に対して、高校生と近い感覚を持つ、同世代の若者が啓発を行うことで、高校生が政治を身近に感じることができるよう工夫した。身近な家族の話題をテーマに取り上げたり、大学生からは街の条例などを例に挙げ、議会のしくみを説明するなど、合意形成のあり方を学んだ。

【問い合わせ】選挙管理委員会事務局 情報啓発係 電話03-5984-1019